



組合員の購読料は  
組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1  
国鉄労組東京地方本部  
発行責任者 石上浩一  
編集責任者 常盤達雄

No.1711 定価  
15円

2009年  
6月5日

国労加入を  
大胆に訴えよう

# 労組本来の役割を担おう!!

## 第八〇回日比谷メーデー開催!!

五月一日、全労協などで作られた実行委員会主催で日比谷野外音楽堂をメイン会場に、八〇回を数えるメーデーが開催された。

座長に東水芳・伊藤副委員長、国労東京・松川書記長を選出し、実行委員会を代表して国労東京・石上委員長が「非正規雇用者の雇用不安をもたらした原因とその対策、労働組合本来の役割を担おう」と挨拶し訴えた。



石上実行委代表

都労連・武藤委員長の連帯挨拶、東京都・前田産業労



四月五日、六日、東京地本主催で青年組合員に学習と交流を深めてもらおうとフレッシュマンセミナーがおこなわれた。学習については国労の歴史を中心に講演や分割民営化時期の記録映画「足跡」の上映が行われた。(内容は前号既報)

このたび参加者から参加アンケートが届いたので続報として掲載する。青年組合員の声を各分会でも生かし、組織強化・拡大につなげていこう。

★過去の歴史より、将来具体的にどのように関うのかを、示してほしかった。

★他地方の青年部員などを招いて報告を受けるようなこともあったもいいのでは。

★「権利」など細分化した話があってもいいのでは。

★労働組合とは？から始まり、国労の掲げる役割を改めて深く知ることができ、国労はこ

### フレッシュマンセミナー 参加者アンケートから

働局長、社会民主党党首・福島みずほ参議院議員の来賓挨拶などを順次受けた。

今年のメーデーは、自動車産業での雇用継続を求める仲間や、外国人労働者からの訴えがされ、また国労闘争団からは東京闘争団の松本繁崇が永年に亘る支援のお礼と引き続きの応援を訴えた。

最後に全労協・藤崎議長の前頭で団結がんばろうを三唱し、二コースに分かれてのデモ行進を行った。



川崎発電所分会は、神奈川県川崎市の工業地帯の一角に位置し、鶴見線の終点にある扇町駅を最寄り駅とし、海沿いのJR川崎発電所に勤務する仲間組織された分会。

JR川崎発電所の社員数は全体で八九名ですが、分会はエルダー社員を含め一九名の組合員で構成されていますが、年々定年退職者が発生し現在の組合員になっていきます。更に、組合員の平均年齢は五二・四歳と高齢化が深刻な問題になっています。

川崎発電所の会社所属は、今年三月まで東京支社に所属していましたが、信濃

### 連載企画 分会紹介 ⑬ 川崎発電所分会

川崎発電所のデータ改ざんによる不正取水が発覚し、国交省から水利権取り消しの行政処分が出されました。その結果、急遽、「発電・給電の組織改変」の実施がなされ、川崎発電所・信濃川発電所・東京給電技術センターが本社の附属機関に改変され、本社エネルギー管理センター所屬となりました。

川崎発電所の主な業務は、日常的な機器の保守・管理・修繕等、及び、運転直での運転管理・電力発電等で首都圏に対する安全で安定した電力を日々供給しています。

川崎発電所分会では、月一回の執行委員会を始め、年一回の忘年会や旗開き、日勤者集會や非番者集會等、ありとあらゆる創意工夫した取り組みを行いながら、一番大切な仲間との交流と意思統一を図り、不平・不満や問題点を掘り起こし個人の問題とせず分会全体で議論し何でも相談出来る職場環境・仲間作りを奮闘しています。

一方では、会社施策として多くの新規採用者は日勤職場に配置する流れから東労組四名(主任職一名)国労は四名(電技二名、電気係一名、事務係一名)しか配置せず、主任職全員が東労組の組合員で構成されている偏った状況にもなっています。

分会での組織拡大の取り組みですが、日常的な若手社員への声かけ運動や組合主催のレクリエーションへの参加呼び掛け、更には、花見会や個人的な人間関係作りも含めて仕事や家庭の悩みなど相談しあえる場を設定し、一般組合員も自らが組織拡大を取り組める環境作りも行っています。

特に、今年で四回目になりますが四月から六名の新規採用者の配属に伴い会社側に施設内での組合説明会の申し入れを行い取り組んでいます。組織拡大には至っていません。私達の力不足も有りますが、未だに国労に対する差別が見え隠れしています。

分会では、今後も何でも話し合える職場を目指し安心して働き続けられる職場環境作りに向け、分会活性化運動を軸に今後も団結を強化し奮闘していく決意です。

### お知らせ

第九回海釣り大会  
六月二〇日(土) 六:〇〇開会式 六:三〇出船  
川崎・つり幸  
第三七回軟式野球大会  
八月七日(金) 一・二回戦(第一試合)第三試合)  
九月三日(木) 準決勝・決勝・三位決定戦  
都立大井ふ頭中央海浜公園・大井スポーツセンター野球場  
◆キャプテン会議 六月二三日(火) 一八時三〇分より



★皆で協力することの大切さを知りました。自分にできる事は惜しみなくやっていこうと思います。

★一部の方としか話ができなくて残念でした。

★交流は分散会形式でも良かったのでは。

★他系統の方の話を聞いて、苦勞していました。でも、楽しい話も聞けたので、交流は大切だと

★事前に若い人たちに聞きたい事をもらえば、交流の時間を有効に使える。

★業務の参考になる事も学んでいきたい。

★私鉄や公務員など他の組合の人を呼んでもらえたら良い。

★先に組合に対する要望や希望を出させて、交流会で考えては。

★東京での青年の交流があまり無い中で、青年部の取り組みも大切ですが、機関とのつながり作りも必要。今後も参加したい。

★こうした知識を得ることはなかなか無い。こういったセミナーを続けることは重要。

★勤務のことなどについて学びたい。

★先に組合に対する要望や希望を出させて、交流会で考えては。

★東京での青年の交流があまり無い中で、青年部の取り組みも大切ですが、機関とのつながり作りも必要。今後も参加したい。

★こうした知識を得ることはなかなか無い。こういったセミナーを続けることは重要。

★勤務のことなどについて学びたい。

★先に組合に対する要望や希望を出させて、交流会で考えては。

### サークル紹介

# NRUハムクラブ

NRUハムクラブは、平成元年に結成され二〇周年を迎えた。二年二回、春と秋の移動運用をメインにミーティングや総会を開催し活動している。

『移動運用』?あまり馴染みのない言葉だが、アマチュア無線の運用には免許が必要であり、免許に書いてある住所が「常置場所」となり、ここから運用する以外は移動運用。よく車に無線機を積んで走っているが、これも立派な移動運用。

NRUハムクラブで行う移動運用は皆さんが行うキャンプを想像して



ただれば良い。会員それぞれ自分の持っているテント・テーブル・調理器具等を持ち寄り、その場にアンテナを設営し、アマチュア無線を運用する。

キャンプ場でできないのは、発電機が禁止されている所が殆どなと無線をする声やアンテナを設営するスペースが、無線には興味のない方の迷惑になるため、誰もいないような場所を選んでいく。

参加者全員が無線機に向かい運用をしているかといいますが、全く無線に出ない人の方が多い「移動運用」と名は付いているが、殆どキャンプ。一般の人は殆どいない場所なの

で、ふだんキャンプ場ではできないような夜遅くまで、参加した者同士で話す事もできる。

毎回一五〇名ほど参加するが、交信していた方にも無線機を通じその雰囲気や伝わり、よく「大勢で移動しているようで大変にぎやかですね」と言われる。見ず知らずの人と話す事などないと思われが、無線を介するとなぜか話すネタが自然と出てくる。

アマチュア無線を始めている方、これから始めようと思っている方、一度雰囲気を知りたい方、またNRUハムクラブのホームページも開設してあるのでこちらも御覧あれ!

<http://redzero.jp/nruhamclub/>

お問い合わせなどお気軽にどうぞ。会員一同お待ちしております。

NRUハムクラブ事務局  
池袋運輸区 中田 眞広

一日目は予選十試合のうち六試合が行われ、二日目に残り四試合が行われて決勝戦二チームと三位決定戦二チームが決定。

前回大会の二年前は東京地本の二チームが優勝・準優勝に輝き、地元での利と実力を遺憾なく発揮したが、天候に恵まれた今大会では、高崎地本チームが優勝し、準優勝に東京地本B(新橋支部)チームが入った。

東京地本は準備地本として二チームの参加が認められ、東京地本A(神奈川県地本本部)チーム(一昨年度大会優勝)、東京地本B(新橋支部)チーム(昨年優勝)

開会式では、前回の東日本大会優勝の新橋支部チームから優勝旗返還があり、また、東日本本部定期大会でサークル表彰された東京地本審判団に表彰状の授与式も行われた。

審判団



東京平和運動センター第二一回定期総会が、五月二五日田町交通ビルで開催された。

恒例により総会議長を選出した後、東京平和運動センターの座光寺議長は「この一年間平和運動を中心に多くの課題に取り組んでいただいたことに感謝し、更に今後の取り組みの強化を要請する。特に、昨年七月一九日に開催された原子力空母ジョージワシントンの横須賀母港化反対の取り組みに敬意を表する。また、当日に強行された北朝鮮の核実験に抗議

総会では、平和フォーラム、神奈川平和運動センター(関東ブロック)、原子力資料情報室からそれぞれの立場で挨拶があった。

議事では、二〇〇八年度経過報告・決算報告が全体の拍手で承認され、二〇〇九年度活動方針と予算提案の後、平和運動を中心とした討論、それに対する答弁がされ、二〇〇九年度活動方針、予算が満場一致で承認された。その後の役員改選では、座光

寺議長が退任し、新たに本橋新議長(共に自治労東京)をはじめとする役員を選出し、総会宣言を採択し団結ガンパローで終了した。

尚、昨年度に引き続き、地本・石上委員長が常任幹事に選出された。

エッジビジョンに参加し守備をする石上委員長

## 平和は働く者の願い

### 東京平和運動センター第二一回総会

## 東京Bチームが準優勝

### 東日本野球大会

毎月第2水曜日、時間14時~16時  
国労東京事務所 小会議室・相談料・初回無料

6月10日(水)	埼玉総合法律事務所
7月8日(水)	東京南部法律事務所
8月	お休みします

緊急時は東京地本 法対部に連絡下さい

“弁護士さんにまず相談”

連絡先 国労東京 法対部

JR電話	054-2535	FAX	054-2547
NTT電話	03-3806-9261	FAX	03-3806-9263

### 「がん」の生涯保障《アフラックのがん保険Z(フォルテ)》

保険期間：終身・契約年齢：0歳~80歳  
バリュープランS 2倍

初めて診断確定されたとき	がんの場合 一時金40万円 上皮内新生物の場合 一時金4万円
がんが診断確定されたあと生存しているとき	がん診断後、2年目から5年目まで 1年につき 年金20万円×4年間 *生存している場合
入院したとき	入院給付金 1日につき 10,000円
手術したとき	手術給付金 1回につき 20万円
5日以上継続入院後退院したとき	1日につき 10,000円
特定のがん治療で退院したとき	1日につき 10,000円
特定治療退院給付金(上皮内新生物は対象外)	
技術料1回につき(1年間に5回まで、通算支払限度額700万円まで)	下記①~④以外の先進医療 実費/上限50万円
先進医療を受けたとき	①固形がんに対する重粒子線治療 実費/上限320万円 ②悪性腫瘍に対する粒子線治療(*1) 実費/上限290万円 ③脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(*2) 実費/上限210万円 ④HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(*3) 実費/上限130万円
先進医療を受けたとき	1回につき 15万円(1年間に1回まで)
がんが死亡したとき	死亡保険金 10万円

※1 固形がんに係るものに限る。 ※2 原発性脊椎腫瘍または転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。 ※3 HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられないがんに係るものに限る。 先進医療の給付金・一時金のご契約には、限度があります。その他、アフラックの基準により限度額を定めています。

プレミアムサポート※ 訪問面談サポートと専門医紹介(このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)

※トータルケアプランS、バリュープランS2倍以上のプランにご契約の場合にご利用いただけます。 AF104-2008-0106 4月18日

---

◆月払保険料(団体取扱)保険料払込期間：終身  
がん保険フォルテ：バリュープランS 2倍 入院日額1万円

35歳	45歳	55歳	65歳
3,038円	4,222円	5,810円	7,952円

(2008年4月1日現在)

\*ご健康状態などによっては、お申し込みをお引受けできない場合があります。  
◎詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。

<引受保険会社>  
**Aflac** 系列法人第五支社  
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル  
当社保険に関するお問い合わせ、各種お手続き  
コールセンター 0120-5555-95

<募集代理店>  
**アベニール 株式会社**  
電話 03-3437-6810 ファックス 03-3437-6822  
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F

<取りまとめ先>  
**(財)国鉄労働会館東京地方部**  
JR電話 054-2548 ファックス 03-3806-9275  
電話 03-3806-9264  
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-55-1